

KISC

公益財団法人 かごしま産業支援センター
Kagoshima Industry Support Center

春号

2015

株式会社 エルム

代表取締役 宮原 隆和さん

今号の表紙



第10回かごしま産業技術賞
奨励賞
eMax-SP (追尾型太陽光発電システム)

株式会社エルム

代表取締役 宮原 隆和

<企業概要>

所在地 南さつま市加世田宮原 2398
 設立 昭和55年12月
 従業員数 52名
 TEL 0993-53-6930
 FAX 0993-53-7160
 URL <http://www.elm.co.jp>
 E-mail info@elm.co.jp

今号の表紙は、eMax - SP (追尾型太陽光発電システム)で『第10回かごしま産業技術賞』の「奨励賞」を受賞された株式会社エルムの代表取締役宮原隆和さんです。

同社は、電子回路の技術者である社長が、「鹿児島で優れた技術者にやり甲斐のある仕事を提供したい、そして先端技術を使った鹿児島生まれの製品を世界へ送りだそう」という思いで昭和55年に設立され、電気機械・器具に必要な技術要素を全て自社開発する事ができる総合開発力を持つ企業です。

◇オンリーワンをめざして

同社は創業以来、農業、環境、宇宙、エネルギーなど広範な分野で、数々の新商品を世に送りだしていますが、なかでも、光ディスク自動修復装置は効率よく短時間で多数回復できることから、自動修復機では世界シェア8割以上を誇っており、その高い技術力が評価され、第6回かごしま産業技術賞大賞や九州地方発明表彰中小企業庁長官奨励賞、九州・山口第35回経営者賞、第2回ものづくり日本大賞優秀賞などを受賞しています。

また、LED照明は開花調整用、手術室用など様々な用途やシーンに合わせ商品を開発しており、平成26年12月にはハウステンボスの水中イルミネーションにも採用されています。環境エネルギー分野では、今回受賞された追尾型太陽光発電システムや風力・水力発電装置、農水・畜産分野では、トレーサビリティシステムや羽数カウンター装置、宇宙関連分野では、小型高精度衛星追尾装置など、同社の強みである電子回路・精密機械・ソフトウェアの三技術を活かし、それらを融合して多くのオンリーワン製品を生み出しています。

◇「無い事がチャンス！」

同社の合言葉は「無い事がチャンス！」です。世に無い物で、必要な物を自ら生み出し、それらを積み上げ、何かを造る事で買ってくれる人がハッピーになれる、そんなものづくりを目指しています。

平成23年に新設した社屋は、地球環境に与える負荷を限りなくゼロにというコンセプトで建設したものです。利用可能な省エネ技術を徹底的に導入し、更に無い物は自社開発をしました。LED照明は全て自社開発し、地中蓄熱や屋上緑化など省エネ技術を導入し、更に太陽光や風力で自社のエネルギーは賄い、トイレ等の水は雨水を使用しています。これが未来の社会が必要とする究極の技術だと思えますし、そういう「想い」を「かたち」にしてきたからこそ、新しい技術・製品が生まれました。



ハウステンボス 水中イルミネーション

◇今後の取組

5月にはオランダにELM-EuropeB.V.ができます。12月にはフランスの「リオン光の祭典」への出展も決まりました。今後も社名のエルムに込めた思いと、技術の研鑽を重ね、環境保全活動への取組み等を通して社会に貢献し、鹿児島の地から世界を相手に挑戦を続けていきます。

(※追尾型太陽光発電システムはP15でもご紹介しています)

CONTENTS

- 2 今月の表紙
- 3 私の思い
- 4 よろず支援拠点相談コーナー
- 6 特集 かごしま産業支援センター
平成27年度 主要事業の紹介
- 15 特集 第10回かごしま産業技術賞
受賞企業の製品紹介
- 16 かごしま産業支援センター組織・機構

私の 思い



鹿児島県商工労働水産部長
たけもり たけし
武盛 武士

昭和55年 早稲田大学法学部卒業後、
鹿児島県庁入庁。
観光課長、人事課長、観光交流局次長、
総務部次長、観光交流局長を歴任。
平成27年4月より現職。

「新時代に対応した戦略的な産業おこし」の実現

県内中小企業等の皆様には、かねてから県政の推進につきまして格別の御理解、御協力を賜りますとともに、本県の商工業の振興に大きく貢献していただいていることに対し、心から感謝申し上げます。

現在、グローバル化の進展に伴う産業構造の変化、本格的な人口減少や超高齢化社会の到来など、時代の大きな変革期を迎えています。

県といたしましては、県民一人ひとりが希望をもって生活できるようにするためには、将来を展望できる生涯生活設計を描けるよう、仕事・生活・絆の「3つの安心」の実現が重要な課題であると考えております。

特に「仕事の安心」を確保するためには、鹿児島の地域特性等を生かした産業を振興し、働く場そのものを増やすことが何よりも重要であるとと考えておまして、「新時代に対応した戦略的な産業おこし」の実現に向け、平成27年度も引き続き、中小企業の経営基盤の強化や企業誘致、地域資源を生かした新産業の育成など各般の施策を積極的に推進し、雇用機会の創出や活力ある地域社会の構築に取り組んでまいります。

【平成27年度主要事業】

(1) 食品関連産業振興プロジェクト

本県の工業製品出荷額の約5割を占める食品関連産業について、食品関連企業が行う商品開発や販路開拓の取組、食品衛生管理等の認証取得の取組などを支援するとともに、食品関連産業への就

職を促進するため、就職面談会や正規雇用の前段階としてのトライアル雇用を実施するほか、新たに、デザイン性に優れた商品づくりや生産管理の専門家の派遣による生産性の向上などの取組を総合的に支援することとしております。

(2) サービス・イノベーション推進事業

宿泊業や飲食業など県内雇用の大きな受け皿となっているサービス産業について、より質の高いサービスの提供や効率性の向上など付加価値の向上につながる取組を支援することにより、雇用の安定と地域経済の活性化を図ります。

(3) 地域活性化起業家支援事業

県内過疎地域等において新たなビジネスや雇用を創出し、地域の活性化を促進するため、当該地域で起業を目指す人などを対象に、起業初期段階における負担軽減等の支援を行います。

県といたしましては、本県中小企業支援の拠点である（公財）かごしま産業支援センターと密接に連携しながら、中小企業の皆様の様々な事業展開への支援を通じて、皆様の御発展はもとより、本県経済の発展や雇用創出につなげていきたいと考えておりますので、同センターや各種事業の積極的な御活用をお願い申し上げます。

皆様の御発展・御健勝を心よりお祈りいたします。

よろず支援拠点
相談コーナー

成果が出るまでしっかりとサポート！相談は何回でも無料！

よろず支援拠点 支援事例のご紹介

よろず支援拠点の概要

鹿児島県よろず支援拠点では、6人のコーディネーターが中小企業・小規模事業者の皆様からの売上拡大や経営改善など経営上の様々な悩みをお聞きし、課題解決に向けた支援を無料で行っております。

また、大隅地域の方々の利便性の向上を図るため、毎週金曜日には、鹿屋市に「大隅よろず相談窓口」を開設し、相談業務を行っております。

平成26年度は、6月30日の開設以降約9ヶ月間で、県内各地の1,066事業者から2,159件の相談をお受けしました。

平成27年度は、より一層多くの相談対応と課題解決が図られるよう、遠隔地や離島での出前相談を拡充するとともに、各地域の商工会議所や商工会、金融機関等と一緒に相談に対応して、課題解決に取り組んでまいります。是非、お気軽にご相談ください。



売上拡大の支援事例

商品や店舗のデザインを変えたけれど全く売れないというお話をよくお聞きしますが、これは「売り先」と「伝え方」の戦略がしっかりと検討されていないことによります。

売上拡大に取り組む際に、特に重要な要素となるのが、「売り先の明確化」と「商品・サービス内容の伝え方」です。

よろず支援拠点では、商品やサービスの「売り先」である顧客ターゲットと「伝え方」であるデザイン・メッセージの二つを戦略的に見直すことで、相談者の売上拡大を支援しております。

〔見直し方法〕

「売り先」…… 今までとは違うターゲットや販売チャネルを探して、販売先を増やします。

「伝え方」…… 商品・サービスの強みを活かしてデザインやメッセージの内容を改善します。

◆事例1◆ ～焼酎専用粉末緑茶「TSUBU tsubu」の開発～

他社との差別化が難しい粉末緑茶を、飲食店向けの「焼酎割り専用緑茶」としてターゲットを明確化しました。

容器をボトル型にし、粉末茶の特徴を捉えた商品名に変えたことで提案力のある商品としてお客様から高評価を得ております。今後は、商品を広く販売していく方法を検討していきます。

薩摩川内市 西之原製茶 様



(従前の商品)



(新商品)

◆事例2◆ ～惣菜・お弁当の陳列方法の変更～

メインの惣菜をどのようにお見せするか、量り売りの買い方をどのように分かりやすく理解いただくかなど、店内の陳列方法をお客様視点から変更しました。

お昼の短い時間帯でもスムーズにお買い求め出来るようになりました。今後は、店舗への誘客方法を検討していきます。

鹿児島市 下荒田デリカテッセン様



(変更後の店内)



(量り売りの店内表示)

◆事例3◆ ～ドレッシング「美味しいひみつ」の開発～

これまで販売していた売り先とターゲット顧客の異なる新たな売り先を開拓するために、他社製品との差別化を意識してボトルの形状やラベルのメッセージ内容を変更しました。

ヘルシー志向のお客様を意識し、ラベルの数字は、1食

垂水市 薩摩おごじょ企画 様



(従前の商品)



(新商品)

あたりのカロリーを表示しております。今後は、企業のブランド力を高めるため、商品のシリーズ化等を検討していきます。

◆事例4◆ ～健康を意識したパッケージに変更～

既存のラインナップ商品との調和を考えながら、健康志向のお客様が手に取りやすいパッケージにイメージチェンジしました。

若い年代の女性にもお買い求めいただきたいと考えており、今後は、ターゲットを絞ったより効果的な販売方法を検討していきます。

鹿児島市 ニームかごしま 様



(従前の商品)



(新商品)

◆事例5◆ ～店舗イメージを高める壁面の装飾～

仕事帰りのサラリーマンや地域の方々がゆっくりとくつろいで楽しんでいただけるよう、客室の壁面に癒し感のあるPOP(デザイン)を追加しました。

飲料メーカーのポスターを外したことでお客様の満足度の向上にもつながっています。今後は、季節毎のメニューや外装等の改善も検討していきます。

鹿児島市 居酒屋「こころ」様



(POPの一例)



(客室の壁面)

◆事例6◆ ～サービス内容を伝えるカタログの作成～

文字数を減らして、興味を持って気軽に読んでいただけるよう写真やデザインレイアウトを工夫しました。

幼少期の経験が貴重な財産になることを解りやすく説明しています。今後は、効果的なPR方法を検討していきます。

霧島市 キッズ教室「ロボットコーダーズ」様



(従前のカタログ)



(新しいカタログ)

◇◇お気軽にご相談ください◇◇

新たに就任したサブコーディネーターのご紹介

相談される事業者への支援体制を強化するため、今年度新たに2名のサブコーディネーターが就任しております。

向江サブコーディネーターは中小企業診断士、ITコーディネーターの資格を有し、創業スクールの企画・運営やパソコン・プログラミング技術の修得支援等に携わってきました。

前田サブコーディネーターはITコーディネーターの資格を有し、企業の基幹システムやホームページの構築等の情報化支援に携わってきました。

よろず支援拠点では、特に創業や経営改善、ホームページ・ECサイトの構築等について支援いたします。

<サブコーディネーター>



向江隆行



前田理子

相談申込み・お問い合わせ先

◇鹿児島県よろず支援拠点

所在地：〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号 県産業会館1階

電話：099-219-3740 FAX：099-223-7117

E-Mail：yoroazu@kric.or.jp

【相談日】月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分(祝祭日、年末年始を除く)

◇大隅よろず相談窓口(鹿屋市産業支援センター内に開設)

【相談日】毎週金曜日 午前10時～午後4時(祝祭日、年末年始を除く)



鹿児島県よろず支援拠点

http://www.kric.or.jp/yoroazu/

f いいね!





かごしま産業支援センター 平成27年度主要事業の紹介

当財団では、平成27年3月に理事会及び評議員会を開催し、平成27年度の事業計画を決定しました。概要は次のとおりです。

I 創業、経営革新及びマーケティングに関する支援

1 新事業創出等支援 359,582千円

よろず支援拠点やコーディネーター等の設置、経営・技術専門家の派遣、インキュベーターの提供などにより、新事業の創出と新産業の育成を支援します。

・よろず支援拠点事業

【中小企業の相談に応じて、課題解決に最適な支援を行う「よろず支援拠点」を当センターに設置、コーディネーターとサブコーディネーターを配置し、次に掲げる業務を行う】

- (1) 総合的・先進的経営アドバイス
解決が困難な経営相談に応じ、一定の解決策の提示やフォローアップを実施
- (2) チーム編成を通じた支援
中小企業の課題に応じた適切な支援チームを組んで支援
- (3) ワンストップサービス
経営課題に応じて適切な支援機関・専門家を紹介
《26年度実績 相談者数 1,066人、相談対応（経営課題）件数 2,159件》



よろず支援拠点相談コーナー

・マッチング・コーディネート事業

【中小企業の多様なニーズに対応した事業を円滑に遂行するために、総合コーディネーター（2名 製造業・経営全般）による支援】

・専門家派遣事業

【経営の向上を目指す企業の経営診断、助言を行う専門家の派遣（1企業当たり年間10回程度）】
《26年度実績 13件（延べ57回派遣）》

・かごしま未来企業バトンタッチ事業

【後継者への事業承継を考えている県内中小企業の経営者及び後継者を対象に事業承継計画の作成等に関するセミナー（基礎セミナー1回、実践セミナー5回）を開催】
《26年度実績 基礎セミナー1回（94人）、実践セミナー4回（12社）》

・中小製造業者創業・新分野進出等支援事業

【創業や新分野進出、規模拡大に取り組む中小製造業者を総合的に支援】

対象業種	自動車、電子、食品、環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ関連の製造業
支援内容	経営計画の策定、経営計画の実施（試作・研究開発、人材育成、マーケティング・販路開拓、専門家の招へい）
助成率等	2/3以内又は1/2以内（限度額 支援内容により80～400万円） 助成期間 3年度以内

【参考】26年度実績 25件（1件当たり助成額 1,149～5,209千円）

㈱エルム（南さつま市）	高安全・高効率小型風力発電システムの開発
㈱やわら香（屋久島町）	屋久島の香りある暮らしの創造に向けた新商品開発、生産設備等の導入
㈱岡野エレクトロニクス（薩摩川内市）	ソーラーパネル・バッテリー付LED街路灯開発

(株)喜界島薬草農園 (喜界町)	潤命草と桑葉の高血糖症に対するサプリメント商品等の製造・販売
藤安醸造(株) (鹿児島市)	「無洗米」工程から副生する肌糠を原料とした調味料の用途開発・販路開拓
屋久島ふれあい食品(株)(屋久島町)	たんかんジュース製造で排出するたんかん果皮を活用した健康菓子の製造
(有)SWEET LABEL (鹿児島市)	鹿児島の特産品を活かした焼き菓子中心の洋菓子のギフトブランド設立
(株)サツマ超硬精密 (鹿屋市)	プレス工程の加工領域の拡大と自動車分野製品の規模拡大・新分野参入
(株)加治木産業 (始良市)	中国市場向け食品関連機器等の開発・製造・販売
(株)ハマ製作所 (南さつま市)	スマートフォン用高画素カメラレンズ組立装置の性能検証
アロン電機(株) (さつま町)	ハニカム金型の加工方法開発及び試作品開発
(有)ヤマチョウ (南さつま市)	自社養殖カンパチ・ブリの高付加価値加工食品の開発と販路開拓
タートルベイ醸造 (徳之島町)	鹿児島県産 (特に奄美地方) の産品を原料にした酒類、加工食品等の製造販売
(株)日本計器鹿児島製作所 (南九州市)	茶園用省力化作業システムの開発・製造・販売
鹿児島高視電器工業(株) (南さつま市)	果菜類の植物栽培用LED照明の開発
(株)南光 (鹿児島市)	太陽光パネル関連部品 (架台、取付部材等) の新製品開発及び製造・販売
福山黒酢(株) (霧島市)	栲志田の新商品開発や健康分野への進出及び規模拡大に伴うライン増設
(有)徳重製菓とらや (霧島市)	洋菓子部門への本格的進出に伴う市場開拓
三州産業(株) (鹿児島市)	木質系及び竹質系バイオマス燃料温風暖房機の開発
(有)鹿児島ますや (始良市)	自社独自の無添加加工食品の試作開発と販路開拓
(株)省力化技研 (日置市)	電子部品の超高速生産設備 (検査等) の開発
(株)下堂園 (鹿児島市)	急須で飲む味わいとワイン感覚で楽しめる高級ボトリングティー製造販売事業
(株)小田豊商会 (鹿児島市)	介護福祉商品 水及び汚れに強いプラスチック系の商品開発
(株)A・R・P鹿児島事業所 (鹿児島市)	土壌水分センサーによる土壌管理等に貢献する計測ソリューション事業の拡大
(株)オーケー社鹿児島 (鹿児島市)	食品加工分野における新たな殺菌装置の開発



(株)エルム
小型風力発電システム



(株)岡野エレクトロニクス
ソーラー付きLED街路灯



(株)日本計器鹿児島製作所
無人自走式作業システム



(株)ハマ製作所
高画素カメラレンズ組立装置

・ビジネスインキュベータ利用促進事業

【起業家や新分野への展開を目指す企業等への活動拠点の提供 (20室)、経営・技術等の多様な支援】
《26年度実績 入居企業等 14社 (27年3月末)》

◇新規事業◇

・地域活性化起業家支援事業

【過疎地域などで新たに卸、小売業、サービス業で起業予定者や起業2年未満の事業者の起業初期段階に要する経費の一部助成】

対象地域	鹿児島県内で次の地域は対象外。①鹿児島市 (旧鹿児島市 (桜島地区は除く)、旧吉田町) ②出水市 (桂島は除く) ③薩摩川内市 (旧川内市) ④霧島市 (旧国分市、旧溝辺町、旧霧島町、旧隼人町) ⑤始良市 (旧加治木町、旧始良町)
対象業種	情報・通信業を含めたサービス業、卸・小売業
支援内容	・起業促進支援事業：起業に必要な初期投資 (店舗等借入費及び改装経費等) ・スタートアップ支援事業：創業初期に必要な経費 (オフィス賃料、人件費、設備費等)
助成率等	2/3 以内 (限度額 起業等事業 500 千円、スタートアップ等事業 2,000 千円)

2 マーケティング等支援 37,925千円

新製品等の国内や海外への販路開拓、商談会の開催、異業種との連携等の促進や、市場ニーズ調査結果の事業化等の支援を行うとともに、アドバイザーの巡回、企業の登録・取引紹介あっせんなどにより、マーケティング等を支援します。

・ベンチャープラザ鹿児島「二水会」開催事業

【ベンチャー企業等に新製品・新技術等の発表の場を提供し、販路拡大等の取組みを支援（年3回）】
《26年度実績 3回開催（県内企業9社、県外企業3社発表）》



ベンチャープラザ二水会

・新市場販路開拓助成事業

【県外展示商談会の共同出展】
《26年度実績 2展示会出展（インターネプロンジャパン 4社、こだわり食品フェア2014 6社）》

・新事業等参入調査支援事業

【新分野参入等の事前調査等に要する経費の一部助成】

支援内容	新分野、新市場参入に係る事前調査、製品企画
助成率等	2/3 以内（限度額 500 千円）、助成期間 単年度
26年度実績	3 件（1 件当たり助成額 400 ～ 500 千円）

・国内（海外）新市場開拓事業

【新市場開拓を図るための国内、海外の展示会出展、市場調査に要する経費の一部助成】

支援内容	国内外における展示会への出展及び展示会での市場調査（アンケート）
助成率等	2/3 以内（限度額 国内 500 千円（海外 1,000 千円）、助成期間 単年度
26年度実績	28 件（1 件当たり助成額 121 ～ 1,000 千円）

◇**新規事業**◇

・製造業海外取引支援事業

【海外市場動向等に係るセミナーの開催や海外商談会への共同出展】

・ビジネスマッチング支援事業

【県内外の発注企業と県内受注企業の個別面談会等を開催し、新規販路開拓を支援
（かごしま取引商談会10月予定 ミニ商談会2回予定）】

《26年度実績

かごしま取引商談会（11月11日）参加企業（発注27社、受注58社）
取引成立24件》



かごしま取引商談会

・モノづくり情報収集提供事業

【受発注情報の収集提供や九州7県合同広域商談会の開催等により、県内中小企業の販路・取引先の拡大を支援】

《26年度実績 取引あっせん250件、取引成立90件、九州7県合同広域商談会（11月28日）本県参加企業17社》

・新規販路開拓支援事業

【県外展示会に当センターブースを設け、県内中小企業に展示スペースを提供して、新規販路開拓を支援（機械要素技術展 東京3ブース、大阪2ブース）】

《26年度実績 東京3ブース（13企業）、大阪3ブース（13企業）出展》

・鹿児島・神奈川ビジネスマッチング支援事業

【神奈川県主催の工業見本市に当県ブースを設け、県内中小企業に展示スペースを提供して、受注機会の拡大や販路の拡大を支援（テクニカルショウヨコハマへの出展支援 2ブース）】

《26年度実績 出展支援 4ブース（6企業出展）》

・下請かけこみ寺事業

【中小企業の取引に関するトラブルなどの相談や移動弁護士相談会の実施等（県内4か所）】

《26年度実績 窓口相談18件、弁護士無料相談4件、移動弁護士相談会4回開催》

3 情報化支援 7,068千円

情報誌・HPのサービスや、ITセミナー・研修、EC等活用アドバイザー兼製造業Webアドバイザーの設置・派遣などにより、情報化を支援します。

・情報誌作成事業

【情報誌「KISC」を発行（年4回）し、産学官連携やセンター支援事業等の情報発信・提供】

《26年度実績 発行月（6、9、11、3月） 発行部数 各2,700部》

・情報化支援事業

【インターネットやメールマガジン等による情報提供】

《26年度実績 地元新聞への中小企業経営情報掲載 36回、メールマガジン配信実績 54回》

・ICT高度活用促進事業

【ITセミナー開催、情報化アドバイザー派遣、EC等活用アドバイザー兼製造業Webアドバイザー派遣】

《26年度実績 ITセミナー 2回、情報化アドバイザー 2回、EC等活用アドバイザー相談実績 122件》



ITセミナー

II 研究開発及び技術に関する支援

1 研究開発・技術支援 33,769千円

産学官の連携、大学等技術シーズのマッチング、新技術・新製品開発の助成などにより、研究開発や技術開発等を支援します。

・中小企業等外国出願支援事業

【外国の特許出願等に要する経費の一部助成（特許、意匠・商標・実用新案、冒認対策商標）】

支援内容	外国特許庁等への出願手数料、代理人費用、翻訳費用等
助成率等	1/2以内（限度額 1企業につき300万円、1出願につき30～150万円） 助成期間 単年度
26年度実績	13件（1件当たり助成額 133～1,500千円）

・新事業研究開発助成事業

【技術高度化を志向する中小企業等の研究開発等に要する経費の一部助成】

支援内容	新技術・新製品・試作品等開発、生産工程合理化、製品の高付加価値化、地域資源の活用等
助成率等	2/3 以内（限度額 300 万円） 助成期間 単年度

【参考】26年度実績 4 件 1 件当たり助成額 877 ～ 1,859 千円

松元機工(株) (南九州市)	トラクタアタッチ型カンゾウ根掘取機の開発
(株)エルム (南さつま市)	いけすモニタリングシステム
太陽ガス(株) (日置市)	小流量・低落差でも発電可能な螺旋式マイクロ水力発電装置の開発
アクアブルー(株) (垂水市)	ブリの加工残渣の有効活用



松元機工(株)
トラクタアタッチ型掘取機



(株)エルム
いけすモニタリング



太陽ガス(株)
螺旋式マイクロ水力発電装置



加工残渣から得られた粉体
アクアブルー(株)
加工残渣の有効活用

・新分野参入研究開発助成事業

【企業撤退等の影響を受けた機械、金属、電子関連産業等中小企業の新分野の研究開発に要する経費の一部助成】

支援内容	新分野に係る新技術・新製品の研究開発等
助成率等	2/3 以内（限度額 380 万円） 助成期間 2 年度以内

【参考】26年度実績 1 件（助成額 3,415 千円）

テックス(株) (さつま町)	表面処理部品の精密洗浄分野への参入
----------------	-------------------

・産学官事業化研究会支援事業

【大学等の研究シーズをもとに、その事業化を目指す産学官の連携による研究会に要する経費の一部を助成】

支援内容	研究に係る講習会の講師への旅費および謝金、会場借上げに要する経費等
助成率等	2/3 以内（限度額 10 万円） 助成期間 単年度
26 年度実績	2 件（1 件当たり助成額 80 ～ 100 千円）

2 戦略的産業振興支援 226,987千円

自動車・電子・食品・成長産業（環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ関連産業）に関する経営計画作成等や新技術等開発などを支援します。

・中核的企業創出プログラム事業

【経営計画の作成、計画の実施に要する経費の一部助成】

対象業種	自動車、電子、食品、環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ関連産業
支援内容	経営計画作成、経営計画の実施（新技術・新製品研究開発、先進企業への派遣、専門家の招へい、商談会・展示会への参加）
助成率等	2/3 以内（限度額 総額 1,200 万円以内） 助成期間 3 年度以内

【参考】26年度実績 6 件 1 件当たり助成額 2,653 ～ 4,746千円

交和電気産業(株) (出水市)	大型LEDアレイモジュールを搭載した照明の開発・製造・販売
アーダン(株) (奄美市)	シルクを主原料とした医薬部外品の製造と販売体制の確立
(有)K・アクセス (鹿児島市)	エンドユーザーのニーズに合わせたコンセプトカーの製造・販売
マトヤ技研工業(株) (曾於市)	食肉製造現場での重労働の軽減と生産性を向上させる食品処理機器開発
小城製粉(株) (薩摩川内市)	国産米粉の国際規格化に向けたエビデンスの確立・商品開発
南薩食鳥(株) (南九州市)	ハラル処理した鶏肉のミート及び加工品の販売



交和電気産業(株)
大型 LED 照明



アーダン(株)
シルク洗顔料



(有)K・アクセス
サロンカー



南薩食鳥(株)
ハラル加工食品



小城製粉(株)
国産米粉製品



マトヤ技研工業(株)
肋骨剥離機

・重点業種研究開発支援事業

【新技術、新製品の開発に要する経費の一部助成】

対象業種	自動車、電子、環境・エネルギー産業、健康・医療産業、バイオ関連産業
支援内容	新技術・新製品の研究開発
助成率等	2/3 以内（限度額 年 400 万以内） 助成期間 2 年度以内

【参考】26年度実績 3 件（1 件当たり助成額 2,577 ～ 4,000千円）

薩摩酒造(株) (枕崎市)	高機能性麴食品素材化のための実用化研究
九州化工(株) (鹿屋市)	クエン酸発酵技術を応用した新規機能性果汁発酵品の開発
(株)秦野精密 (さつま町)	トランスファー冷間鍛造による自動車用機構部品の開発



薩摩酒造(株)
高温液化麴と食品素材



九州化工(株)
果汁発酵中の様子



(株)泰野精密
冷間鍛造による目標製品

・かごしまの「食」付加価値向上対策事業

(1) 新市場展開支援事業

【アジアをはじめとする海外の「富裕層」向けの商品など、新市場へのビジネス展開を検討している食品関連事業者を対象に、海外展開セミナーや個別相談会を開催】

《26年度実績 海外展開セミナー3回 個別相談会6回》

(2) 高付加価値商品開発・販路開拓支援事業

【専属人材を活用して、付加価値の高い商品づくり（商品開発・改良や国際的な商談会への試作品出展等）を行う県内の食品関連事業者を支援】

支援内容	専属人材の件費、専門家の招へい、商品の開発・改良、マーケティング・調査、商談会の出展等、販路開拓・販路拡大
助成率等	8/10 以内（標準事業費 1,000万円） 事業期間（事業計画毎に1年以内）

【参考】26年度実績 24件 1件当たり助成額 2,288～6,205千円

アクアブルー(株) (垂水市)	鹿児島県産ブリ加工製品（チルド）の海外販路開拓・販路拡大
アネット(有) (鹿屋市)	生姜ごぼう茶、青汁素材（すいおう）を活用した商品開発・販路開拓
(株)オキス (鹿屋市)	乾燥野菜を生かした機能性便利食材商品開発・販路拡大
(株)海幸 (鹿児島市)	手軽に食べられる水産加工商品の開発・改良
(有)かごしま有機生産組合(鹿児島市)	県産有機農産物を使った野菜スイーツの開発・販路開拓・拡大
(株)河内源一郎商店 (霧島市)	茶麴を使用した粉末調味料の開発
グローバル・オーシャン・ワークス(株) (垂水市)	県産ブリ加工製品（冷凍）の海外販路開拓・拡大及び品質向上技術の開発
(有)三清屋 (鹿屋市)	黒豚バーベキューセット等の商品開発・販路開拓
(株)しか屋 (鹿児島市)	納豆サプリメント及びサブリ食納豆商品開発・販路開拓
(株)下堂園 (鹿児島市)	県産柑橘類・トロピカルフルーツ等を活用したボタニカル茶の商品開発
(有)徳重製菓とらや (霧島市)	焼きたて菓子の商品開発・販路開拓
(株)ナカシン冷食 (いちき串木野市)	高付加価値商品（包あん等）開発・販路開拓
南薩食鳥(株) (南九州市)	種鶏肉等のハム、ソーセージ及びレトルト商品開発・販路開拓
南州農場(株) (肝付町)	新規乳酸菌を用いた黒豚肉発酵食肉製品開発・販路拡大
(株)にやま園 (日置市)	県内茶の産地の特徴を活かした商品開発・販路拡大
日本有機(株) (曾於市)	黒薩摩鴨の高付加価値化商品開発・販路開拓
(株)ヒガシマル (日置市)	ぶり類（カンパチ、ハマチ）の適性配合飼料の開発
日高水産加工(有) (いちき串木野市)	未利用資源（魚・農産物）を活用した商品開発・販路開拓
福山黒酢(株) (霧島市)	壺づくりの黒酢とその醸造技術を活用した発泡性飲料の開発
合同会社 岬 (南大隅町)	高齢者向け豚肉商品及び健康ジュースの商品開発・販路拡大
八千代伝酒造(株) (垂水市)	芋焼酎八千代伝の海外販路開拓
(有)やまた水産食品 (阿久根市)	多獲性魚「イワシ類」の高付加価値商品開発・販路拡大
吉村醸造(株) (いちき串木野市)	みそ・しょうゆ・食酢・ソース以外の調味料の開発・販路拡大
(株)YSフーズ (鹿児島市)	屋久島トビウオを始めとする離島水産物の高付加価値化・販路拡大



(株)ナカシン冷食
そのまんま安納芋フライ



(株)にやま園
Ma cha-ippe (まっ茶いっぺ)



(有)三清屋
薩摩黒豚ミルフィーユステーキ

・食品加工技術強化事業

【食品関連企業の加工技術強化を図るため、食品関連企業が求める加工上の技術的ニーズと機械製造業者のもつ技術的シーズをマッチングした産学官連携による機械装置等の研究開発を支援
(コーディネーター2名による支援)】

《26年度実績 現地調査（食品製造業68社、機械製造業者11社）
ラボツアー2回、農商工連携等実践セミナー、個別相談会6回》

共同開発 4件

㈱共栄食品(鹿児島市)とマトヤ技研工業㈱(曾於市)	鶏肉テール除骨装置の試作開発
八千代伝酒造㈱(垂水市)と㈱フジヤマ(鹿児島市)	芋焼酎用サツマイモの定温蒸煮装置の試作開発
(有)大成畜産(曾於市)と飯田機械㈱(鹿屋市)	豚肉味噌漬け用攪拌機の試作開発
泰平食品(有)(阿久根市)と㈱ハラダ精工(鹿児島市)	ボンタン漬け1口カット装置の試作開発

◇新規事業◇

・食品関連産業ものづくり革新推進事業

【食品関連企業の「ものづくり企業」としての意識向上や高次な生産管理手法を用いて徹底したコストダウンを実践できるような生産体制の整備等、企業の利益力を向上させる取組を支援】

- (1)「カイゼンアドバイザー」(2名)が企業を訪問し、生産管理に関する高度で専門的な助言・アドバイスをを行い、定期的に社内ゼミの開催を支援
- (2)「カイゼンアドバイザー」が把握した企業実態を踏まえたテーマでセミナーを開催
(鹿児島、鹿屋)

3 地域資源活用支援 22,093千円

地域資源の活用や、農林漁業と商工業の連携による新商品・新サービスの開発・販路開拓等の助成により、起業化や新事業の創出を支援します。

・地域資源活用起業家支援事業

【起業に向けた新商品・新サービスの開発、販路開拓等に要する経費の一部助成】

支援内容	起業を目指す個人、創業後3年以内で利益のない中小企業者、第二創業者等の新技術・新製品の開発、製品高付加価値化、商品デザイン開発、生産システムの改良・高度化、販路開発等
助成率等	2/3以内(限度額 年300万以内) 助成期間 2年度以内

【参考】26年度実績 2件 1件当たり助成額 3,000～2,706千円

㈱美ごしか(始良市)	温泉と火山灰白土成分のヘアケア商品の規格・販売
(有)環境システム(鹿屋市)	地域資源を活用した着地型旅行の企画・実施

・地域資源活用・農商工等連携新事業創出支援事業

【事業化や農商工等連携の取組に要する経費の一部助成】

支援内容	新技術・新製品の開発、製品高付加価値化、商品デザイン開発、生産システムの改良・高度化、販路開発等
助成率等	2/3以内(限度額 年300万以内) 助成期間 2年度以内

【参考】26年度実績 6件 1件当たり助成額 1,582～3,000千円

上原産業(有)(南九州市)	澱粉粕と鶏糞による連続発酵肥料化の研究
㈱YSフーズ(鹿児島市)	県産養殖魚の内臓を有効活用したホルモン等の商品開発・販路拡大
鹿児島製茶㈱(鹿児島市)	べにふうきを用いた新商品の開発
㈱唐船峡食品(指宿市)	ソフトさつま芋チップの研究開発及び販売展開
㈱福山物産(霧島市)	黒酢と地域の農産物を活用した新しいスイーツの商品開発・販路開拓
(有)興袖商店(龍郷町)	大島紬ハイブランド洋装品の開発

Ⅲ 技術者等の育成に関する支援



管理者技術講座

1 人材育成支援 7,100千円

生産管理に関する講座等を開催することにより、人材育成を支援します。

・高度技術活用人材育成事業

【管理技術者等養成講座、ソフトウェア技術者等養成講座の開催】

《26年度実績 管理技術者等養成講座（ISO関係） 4講座5回、
ソフトウェア技術者等養成講座（コンテンツ制作、ネットワーク技術活用等） 16講座18回》

Ⅳ 地域経済の活性化に関する支援

1 口蹄疫対策地域活性化支援 10,104,112千円

口蹄疫の発生による地域経済の速やかな回復を図るため、地域経済の活性化に寄与する取組み及び観光活性化対策を支援します。

・主な口蹄疫対策地域活性化事業

【商店街活性化に要する経費の一部を助成】

対象業種	市町村、商工団体、NPO法人、まちづくり法人、実行委員会等
支援内容	来街者の増大、地域の活性化等が見込まれる事業
助成率等	宮崎県境等の地域 8/10 以内、その他の地域 1/2 以内（限度額 年 200 万円以内）
26年度実績	12 件（1 件当たり助成額 250 ～ 2,000 千円） （採択事例：商店街前の市道を歩行者天国にしたイベント）

【プレミアム付地域商品券の発行に要する経費の一部を助成】

対象業種	市町村
支援内容	換金された地域商品券のプレミアム相当額
助成率等	1/2 以内（限度額 宮崎県境等の地域 年 10,000 千円、その他の地域 年 5,000 千円以内）
26年度実績	8 件（1 件当たり助成額 1,442 ～ 5,000 千円）

【本県産食肉のPR対策に要する経費の一部を助成】

対象業種	県内産食肉のPRに取り組む企業・団体
支援内容	県内産食肉（牛肉、豚肉）の高付加価値等に向けたPR対策のための取組
助成率等	1/2 以内（限度額 年 2,500 千円）
26年度実績	6 件（1 件当たり助成額 1,000 ～ 2,500 千円） （採択事例：「鹿児島フェア」等とタイアップした宣伝販売）



第10回 かがしま産業技術賞 受賞企業の製品紹介

「かがしま産業技術賞」は地域企業等の研究開発を一層促進するとともに、県民の技術開発に対する関心を高め、本県地域産業の技術の高度化及び活性化を図ることを目的に、3年毎に県内の中小企業等が開発した新製品・新技術の中から、特に優れたものを表彰しています。

大賞、奨励賞、特別賞の各賞を受賞した企業の表彰式を2月4日（水）に行い、その後の第63回ベンチャープラザ鹿児島「二水会」にてビジネスプランの発表を行いました。

《大賞》薩摩総研株式会社『放熱用高信頼性熱ゴム』

製品概要

電子機器の高密度・小型化による発熱体の温度を速やかに外部に逃がす必要性から、高い放熱機能を持つ樹脂を開発しました。放熱の最大の課題である界面の密着性と圧縮性の高さは類を見ない製品で、太陽光発電システムのインバータや、LED照明の熱の移動媒体に利用されています。

R7シリーズ

極めて高い柔軟性と絶縁、熱伝導性を両立しており、複雑な境界を持つ熱源でも界面抵抗率を極限まで下げられます。



※詳しくは KISC2015 冬号に掲載しています

所在地：指宿市山川成川 4165

TEL：0993-34-2555

URL：http://satsumasoken.co.jp



《奨励賞》株式会社エルム『eMax-SP（追尾型太陽光発電システム）』

製品概要

レール上に設置した架台に複数のパネルを積載する、可動式の追尾型太陽光発電システムで、全天候型自動制御による高効率発電、独創的かつシンプルな構造設計による設置費用の低コスト化を実現しました。また、異常を感知すると自動通報し、発電機会の損失を最小限に抑える機能などを備えています。



※今号の表紙（2P）でも紹介しています

所在地：南さつま市加世田宮原 2398

TEL：0993-53-6930

URL：http://www.elm.jp



《特別賞》株式会社アイエムティ『リチウムイオン電池搭載電源装置エネジール』

製品概要

過充電・過放電対策を施し、夜間工事や、屋外イベント、停電、災害時など屋内外で安全に使用できる非常用電源装置であり、リチウムイオン電池を搭載しているのでメンテナンスや給油、キャブレターの清掃などが不要です。また、ON/OFFスイッチだけで簡単に操作できます。



製品本体

※ KISC2015 夏号に掲載予定です

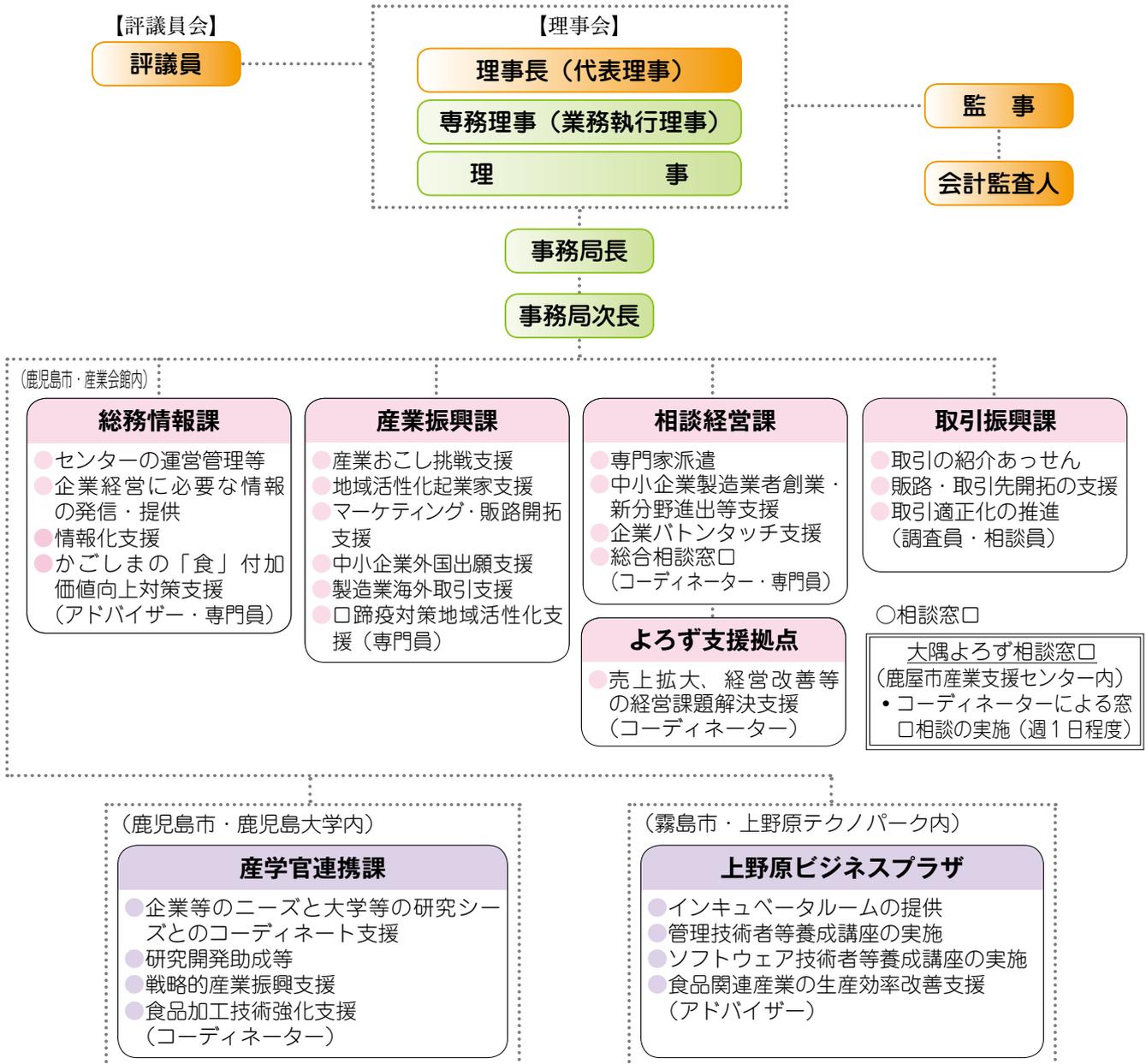
所在地：霧島市隼人町内字隈元 932-5

TEL：0995-43-5650

URL：http://www.net-imt.co.jp



(公財) かがしま産業支援センター組織・機構



INFORMATION TEL・FAX・メールアドレス

課名	TEL	FAX	メールアドレス
総務情報課 〃 (情報)	099-219-1271 099-219-1275		setubi@kric.or.jp info@kric.or.jp
産業振興課	099-219-1272	099-219-1279	ikusei@kric.or.jp
相談経営課	099-219-1273		keiei@kric.or.jp
取引振興課	099-219-1274		torihiki@kric.or.jp
産学官連携課	099-214-4770	099-214-4771	sangaku@kric.or.jp
上野原ビジネスプラザ	0995-45-3511	0995-48-5270	gyoumu@kric.or.jp
よろず支援拠点	099-219-3740	099-223-7117	yorozu@kric.or.jp
大隅相談所 (鹿屋市産業支援センター内)		0994-41-7174	(住所) 鹿屋市北田町3番3-23号

<p>情報 KISC SPRING 2015</p> <p>発行者：公益財団法人 かがしま産業支援センター 〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館2F</p>	<p>TEL：099-219-1270 (代表) FAX：099-219-1279 E-mail：kisc@kric.or.jp URL：http://www.kric.or.jp</p>
--	--